

第2次松本市スポーツ推進計画（案）に対するパブリックコメントの結果について

1 募集期間

令和7年6月1日（日）から令和7年6月30日（月）までの30日間

2 閲覧方法

- (1) 市ホームページ
- (2) 窓口（行政情報コーナー、スポーツ事業推進課及び各地区地域づくりセンター）

3 実施結果

- (1) 件数
10件（3人）
- (2) 提出方法
電子申請 10件（3人）
- (3) 意見等に対する対応

区分	内容	件数
ア 反映する意見	意見等の内容を反映し、案を修正したもの	2件
イ 趣旨同一の意見	意見等の趣旨の内容が既に案に盛り込まれているもの	0件
ウ 参考とする意見	案を修正はしないが、施策等の実施段階で参考とするもの	6件
エ 対応が困難な意見	対応が困難なもの	0件
オ その他	案の内容に関する質問等	2件

4 意見等の概要及び市の考え方

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
1	18 ページ以降 施策の展開全般	18 ページ以降、担当課の欄に「地域づくりセンター」とありますが「地域づくりセンター」ではなく、担当課・部署等に見出しを変更して「福祉ひろば」に変更した方が市民に分かりやすいと思います。 地区の事業は、「福祉ひろば」が行っています。	【オ その他】 各種健康教室は庁内の関係部署で取り組んでおり、記載した担当課が実施しています。 地区福祉ひろばの運営については、地域づくりセンターが担当していることから、担当課は地域づくりセンターとします。

2	18 ページ 施策の展開 基本施策 I - 1-1 幅広い世代の「するスポーツ」の普及・習慣化の促進	「する」スポーツに、トレッキングや登山を追加したらどうでしょうか。 トレッキングは、林大城、小城など市内から簡単にアクセスでき体力的にも負荷が少なく楽しめます。松本市の歴史文化遺産の整備も同時に進めていただきたいと思います。 登山は、美ヶ原や上高地の観光資源の活用にもつながります。山が身近にある松本市民の地の利なので、岳都というなら、山は外せないと思います。	【ア 反映する意見】 ウォーキングに加え、トレッキングもまた、自然環境を活用しながら、気軽に楽しく体を動かすことができる有効な運動であると考えます。 そのため、P18 の基本施策 I - 1-1 幅広い世代の「するスポーツ」の普及・習慣化の促進の 1 の取組内容＜スポーツ教室や大会・イベント開催の推進＞に記載されている、2 段落目の表現「・健康を維持するために、年間を通じて、気軽に・楽しく・気持ちよく体を動かすことができるウォーキングイベントやスポーツ教室などを推進します。」を、「・健康を維持するために、年間を通じて、気軽に・楽しく・気持ちよく体を動かすことができるウォーキング、ランニング、<u>トレッキング等のイベントやスポーツ教室などを推進します。</u>」に修正します。 ランニングやトレッキングなども含めた多様な活動を推進します。
3	18 ページ 施策の展開 基本施策 I - 1-1 幅広い世代の「するスポーツ」の普及・習慣化の促進	するスポーツの中に、野麦峠スキー場やMt.乗鞍スキー場を活用したウインタースポーツの項目を追加したらいかがでしょうか。 スキー・スノーボードは、幅広い年代の方々が楽しめるスポーツです。 また、スキー場を今後どのように維持運営していくのかは課題だと思います。	【ウ 参考とする意見】 スキー・スノーボードに限らず、ウインタースポーツは、幅広い年代の方々に楽しんでもいただけるスポーツであり、地域の魅力や観光振興にも大きく寄与する重要な要素と認識しています。 スキーについては、計画の主な事業に記載の市民スポーツ大会で実施しています。その他のウインタースポーツについては、今後、種目の見直し等を検討します。

4	19 ページ 基本施策Ⅰ-1-2 スポーツ実施率の向上に向けた取組みの強化 2<通勤時間や休憩時間等を活用した運動習慣づくり>	①通勤通学の自転車利用を活発にするため、または渋滞緩和目的として、道路の拡張、現状の無理矢理作った狭い自転車道路ではなく、広い自転車道路整備。街全体。隣接都市まで。せめてまずあづみ野やまびこ自転車道計画区間完全開通。整備。その後塩尻～白馬間往復路新設。宣伝。スポーツ推進都市+観光の目玉政策の一つへ。観光収益するまでのシナリオ、計画 ②長野県は海がなくても山がある。マウンテンバイク遊び推進都市。松本市から。パブリックトレイルの整備、維持管理。例えば釣り券の仕組み、海水浴場の仕組み、他地域での成功事例の仕組みなどを組み合わせて、持続可能になるような運営 松本市マウンテンバイク券、指定駐車場(基本自走)、売店、コース整備入札・委託、ルール整備(ゴミ捨てたら罰金、通報義務など)これが市内に複数存在。目的はスポーツ推進+観光都市	【ウ 参考とする意見】 ①P19 の基本施策Ⅰ-1-2「スポーツ実施率の向上に向けた取組みの強化」の2<通勤時間や休憩時間等を活用した運動習慣づくり>に記載のとおり、積極的な自転車利用を促すため、快適・円滑な利用環境を整備します。 ②P33 の基本施策Ⅲ-1-1「松本の特性を生かしたスポーツ大会等の開催・誘致による交流の促進」の1<地域特性を生かしたスポーツ大会やイベントの開催>の中で、今後、関係部署において具体的にどのような取組みが可能か検討を進めます。
5	23 ページ 基本施策Ⅰ-2-1 子どもの体力・運動能力・競技力向上の取組みの充実 3<体育・保健体育の授業の充実>	<体育・保健体育の授業の充実>の項目に「喫煙がスポーツに与える影響」を追加したらどうでしょうか。 日常生活においても喫煙が健康に悪いことを学ぶことで、未来の喫煙者を減らすことが可能となるのではないのでしょうか。	【ウ 参考とする意見】 喫煙の害に関しては、国の学習指導要領に基づき、小学校保健及び中学校保健体育の授業において、適切な内容を取り入れて学習を行っています。 また、運動と健康、運動不足と生活習慣病との関わりなどについても同教科の授業を通じて指導しています。 これらの学習を通じて、児童・生徒が生涯にわたり心身の健康を保持・増進できるように育成しています。

6	23 ページ 基本施策Ⅰ－ 2-1 子どもの 体力・運動能 力・競技力向 上の取組みの 充実 4 <競技力向 上に向けた支 援>	<競技力向上に向けた支援> 競技を行う上で「審判員」の必要性、リスペクトする精神について学ぶ項目を追加したらどうでしょうか。 実際に審判員の方からお話を聞くなどしてはいいがでしょうか。 また、将来「審判員」という形でスポーツに関わる人材育成につなげることも必要だと思います。	【ウ 参考とする意見】 審判員の重要性やスポーツにおけるフェアプレー精神は、選手の技術向上のみならず、スポーツの健全な発展にとって不可欠な要素です。 このことから、審判員を目指す方々の育成支援を今後検討するとともに、スポーツに関わる人材育成の充実を図ります。
7	24 ページ 基本施策Ⅰ－ 2-3 中学校部 活動の地域展 開を推進し、 地域社会の中 で多様なスポ ーツ活動に触 れる機会の創 出 2 <地域展開 を支える指導 者、人材等の 育成・確保>	<地域展開を支える指導者、人材等の育成・確保>の項目に以下の追加を検討してください。 指導者と共に審判員の育成も重要なことだと思います。 主な事業に「各種競技審判員取得推進事業補助金」を創設したらいかがでしょうか。	
8	27 ページ 基本施策Ⅱ－ 1-2 身近でス ポーツがしや すい環境の整 備 2 <ウォーキ ングコースや サイクリング コース等の整 備やPR>	ウォーキングやサイクリングコース等の整備やPRとありますが、主な事業にウォーキングコースの項目がありません。ウォーキングやランニングがしやすいように歩道の整備を追加してください。例として、薄川のランニングコースの草刈りをお願いします。	【オ その他】 基本施策の主な事業については、計画内の取組内容について、現在実施中の事業及び今後の実施が決定しているものを記載しています。 取組内容については、今後、関係部署で検討を進めます。
9	27 ページ 基本施策Ⅱ－ 1-2 身近でス ポーツがしや すい環境の整 備 2 <ウォーキ	身近でスポーツがしやすい環境整備に、トレッキングコース、山城、登山道の整備も追加できませんか。 例として、美ヶ原ロングトレイルコースも整備、PRを今以上に進めてください。	【ア 反映する意見】 現在、歩いて楽しむことを目的とした取組みとして、美ヶ原高原ロングトレイル及び信飛トレイルの整備とPRを行っています。 P27の基本施策Ⅱ-1-2 身近で

	ングコースやサイクリングコース等の整備やPR>		スポーツがしやすい環境の整備の2の取組内容<ウォーキングやサイクリングコース等の整備やPR>の表現を、<ウォーキング、サイクリング、 <u>トレイル</u> 等のコース整備やPR>に修正します。さらに、主な事業内容の欄に「・ <u>トレイル</u> コース等のPRと利用促進」を追記し、担当課欄に「 <u>観光ブランド課とアルプスリゾート整備本部</u> 」を追記します。
10	30 ページ 基本施策Ⅱ－2-1 指導者の確保・育成、資質向上に向けた取組みの充実 2<適切な指導の推進>	「適切な指導の推進」という部分が非常に重要なポイントであると私も思います。 適切な指導をするために必要な知識は多く、また多岐にわたるものであり、単に「研修会の開催」だけでなく、段階的・計画的に指導に必要な知識をアップデートできる環境を整える必要があります。何が効果的かを研究しながら、適切な指導を推進いただければと思います。	【ウ 参考とする意見】 適切な指導を実現するためには、多岐にわたる知識や技能が必要であり、そのためには一度きりの研修会だけでは不十分であると認識しています。 そのため、計画を推進していく上で、段階的かつ計画的に指導者の知識やスキルをアップデートできる仕組みを整備し、継続的な研修や情報提供の場を設けるなど、環境の充実を図ることを検討していきます。 また、これらの取組みを通じて、より効果的な指導体制の構築を目指します。